未来予想図（みらいよそうず）

寝屋川市立梅が丘小学校　　２０２３・１０・１６

校長室通信　　No.　３１

ゲシュタルトの祈（いの）り
― わたしは　わたし・・・ ―

　ずいぶん昔のことになりますが・・・、校長先生は小・中学生のころ、なかなか自分に自信が持てず、いつも、まわりの目ばかり気にしている子どもでした。そんな時、たまたま読んだ本に、次のような言葉が書かれているのを見つけました。

わたしは　わたしのために　生きる
あなたは　あなたのために　生きる

わたしは　何も　あなたの期待に沿うために
この世に　生きているわけではない

あなたも　わたしの期待に沿うために
この世に　いるわけではない

わたしは　わたし
あなたは　あなた

でも　偶然が　わたしたちを　出会わせるなら
それは　すてきなこと

たとえ　出会えなくても
それもまた　同じように　素晴らしいこと

― フレデリック・パールズ ―

　「ゲシュタルトの祈り」とよばれる、この言葉は、なぜかそれ以来、ずっと自分の心の中に残り続けています。
　人の気持ちをわかってあげたり、まわりの人と協力したりすることは、とても大切なことです。でも、必要以上に、まわりを気にしすぎてしまうと、自分に自信を持てなくなったり、心がつかれてしまったりします。
　梅が丘小学校のみんなも、ひょっとしたら、自分の意見がなかなか言えなかったり、なんとなく、だれかの言うことに、したがってしまったり、また、まわりの人の言葉に振り回されてしまったりすることが、あるかもしれませんね。
　そんなときには、「わたしはわたし。」という思いをしっかり持って、「自分の人生の主人公は、自分なんだ。」という気持ちで、ぜひ、がんばっていってほしいと思っています！！

「音楽鑑賞会」を開催しました!!

　10 月 10 日（火）に、「マリンバカンパニー」というプロの音楽演奏家の方々にお越しいただき、体育案で「音楽鑑賞会」を開催しました。
　当日は、２限に１～３年生、３限に４～６年生という２部形式での開催となりましたが、梅が丘小学校のみんなが、打楽器による華やかな演奏に心を惹きつけられ、静かに聴き入ってくれていた姿が、とても印象的でした。
　コロナ禍では開催が難しかった数々の学校行事も、今年度からは、ほぼ通常通り実施できるようになっています。
　これからも、授業や様々な行事を通して、みんなが楽しい学校生活を送り、健やかに成長していってくれることを願っています。

ちょっとうれしかったこと・・・
― ある朝のできごと ―

　10 月上旬のある日の朝のこと。いつものように、梅が丘小学校の正門から少し離れた横断歩道のところで、黄色い旗を持って立っていると・・・、前日に体調が悪くなって早退した、ある男の子が登校してくる姿が見えました。
　「あっ、元気になったんだ。」と思って声をかけようとすると・・・、後ろから歩いてきた同じクラスらしき３～４名の男女が、その男の子に、「大丈夫！？」「元気になった？！」「ほんとにだいじょうぶ？」と、心配して声をかけている姿を目撃しました。
　そしてなぜか、ほっこりとした気持ちになってしまいました。
　声をかけた子どもたちにとっては、何気ない言葉だったかもしれません。でも、優しく温かいその言葉は、きっとその男の子にとっては、宝物のように輝く言葉であったことでしょう。
　言葉というものは、人を元気にする力があります。しかし、反対に、刃（やいば）のように、人を傷つける言葉もあります。
　梅が丘小学校のみんなには、どんなときも、優しく、温かい言葉で、周りの人たちをつつんであげれる人であってほしいと思っていますので、よろしくお願いします！！